

**東京電力・菅政権の原発事故隠しと被曝許すな！
すべての原発(政策)をただちに停止・廃止せよ！
電力・原発労働者はともに決起し原発止めよう！**

3・31

東電抗議行動

3月31日(木) 11時半に日比谷公園・霞門に集合
(霞門への行き方と地図は裏面参照)

- 正午、東京電力本社に向かってデモ出発
- デモ後、東京電力と原子力安全・保安院へ抗議・申し入れ行動
(内幸町1-1-3) (経済産業省庁舎内)



行動呼びかけ／3・20集会実行委員会(代表：織田陽介)

連絡先／全学連(全日本学生自治会総連合) Tel 050-3036-6464 mail_cn001@zengakuren.jp

核と人類は相容れない！ 全被害を補償せよ！ 原発＝核兵器開発政策を今すぐやめさせよう

すべての労働者・農民・漁民・学生・市民のみなさん。今こそ全原発を停止・廃止させる行動を起こしましょう。また、電力・原発労働者のみなさん。労働組合のもとに団結し、原発事故を止めるために立ち上がりましょう！

3月11日の東日本大震災は、地震と津波によって2万7000人を超える死者・行方不明者を出すのみならず、事故を起こした福島原発からまき散らされる放射性物質で被曝が強制され、東日本一帯の農業・漁業、そして生活

のすべてが破壊されようとしています。79年米・スリーマイル島事故や86年ソ連・チェルノブイリ事故を上回る規模になろうとする中、福島県を中心に、膨大な数の避難民が発生しています。さらには「計画停電」に伴う首切り・賃下げ攻撃が激化しています。

しかし、東京電力資本と菅政権は一貫して事故の実態を隠蔽し、情報を統制し(ウソの情報を流し)続けています。それは、原発政策を核兵器開発と莫大な利権のために何が何でも維持しようとしているからです。「津波に耐えた日本の原発は素晴らしい」(日本経団連・米倉会長)こそが彼らの本音です。絶対に許すことはできません！すべての被害を政府と東電に補償させなければなりません。

核(兵器)と人類は相容れません。そして、世界の闘いが示しているように、原発と核は私たち自身の行動で廃絶することができます。

3月31日、ともに東電に声を上げましょう！



◆日比谷公園・霞門への行き方

：東京メトロ・丸ノ内線「霞ヶ関」駅下車

B2出口より徒歩1分

東京メトロ・千代田線「霞ヶ関」駅下車

C3出口より徒歩3分